

「瀬戸内チャレンジャーアワード Vol.3」

のチャレンジャーを募集します！

香川県での事業展開を目指す起業家を対象にしたビジネスプランコンテストとビジネスマッチングイベント「瀬戸内チャレンジャーアワード Vol.3」を2022年10月8日(土)に開催します！これを受け、この度、上記に挑戦したい方向けの「起業セミナー&アワード予選会」の参加者を募集します。

本イベントの参加者から「瀬戸内チャレンジャーアワード Vol.3」の出場者を決定します。「既に事業プランを持っている方」はもちろん、「起業を考えているが、まだ具体的なアイデアがない方」や「起業に少しだけ興味のある方」も大歓迎です。

「こんなアイデア、仕事になるかな？」「みんながもっと元気になる、こんなサービスがあればいいな！」「大好きなモノ・コト・地域のことをもっと知らせて笑顔を増やしたい！」そんなあなたの起業アイデアをビジネスモデルにするヒントを学ぶことができますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています！

概要

【参加資格・条件】

■応募資格:

- ・年齢、国籍等は不問
- ・香川県での起業を検討している方
- ・香川県で事業を展開しているスタートアップ(創業3年以内)
- ・第二創業や新規事業を検討している県内企業の担当者

■応募条件:

- ・7月30日(土)・31日(日)の「起業セミナー・アワード予選会」に参加できること
- ・8月17日(水)のオリエンテーションに参加できること
- ・10月7日(金)の発表練習会に参加できること
- ・10月8日(土)の本番にて会場で発表ができること

■応募方法: Setouchi-i-Base ポータルサイトから申込

<https://setouchiibase.jp/pub/event/detail/oa29m136pfbiurv7eh>

■申込締切: 7月29日(金)

■料金: 無料

【起業セミナー・アワード予選会】

■令和4年7月30日(土):

・11:00~12:00:起業セミナー(10:00 開場)

ジャパンチャレンジャープロジェクト代表理事の中川氏による講演

「地域(地元)起業が最強のビジネスモデルである~ビジネスモデルの作り方~」

★”地方で稼ぐ新しい起業”を提唱する中川氏から「将来性のある分野、業界は?」「起業を目指す上で知っておくべき世界の潮流は?」「地方における起業の可能性は?」「地方で稼ぐにはどうしたらいいのか?」等、地方起業の秘訣を講演いただきます。

・13:00~17:00:ワークショップ「地方で稼ぐビジネスモデルを作る」

■令和4年7月31日(日):

・10:00~12:00:ワークショップ(前日の続き)

・13:00~15:00:事業プランの発表(アワード予選会)

※予選通過者は8月3日(水)までに Setouchi-i-Base コーディネーターから個別に連絡します。

■場所:BB スクエア

(高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟 4・5 階

情報通信交流館(e-とぴあ・かがわ)内)

■定員:30名

■予選通過者への特典:

・Setouchi-i-Base 個人会員(一般)の権利(令和5年3月末日まで)

・カメラマンによるプロフィール写真撮影(告知用)

・Setouchi-i-Base のブログにて紹介記事作成

■講師プロフィール:中川 直洋 氏

公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト代表理事

内閣府地方創生推進局地域活性化伝道師

総務省 地域力創造アドバイザー

面白法人カヤック顧問

1964年生まれ。三重県出身。1987年大手証券会社に入社。個人・法人証券業務に従事。1998年マイカルカードに入社し、IR・広報を担当。2002年よりワタミに入社、ワタミ創業者渡邊美樹の執行役員社長室長として10年間秘書を務める。ワタミグループの新規事業介護事業や高齢者宅配事業に関わり、経営危機の折、広報部長を兼務、さらに営業推進本部を立ち上げ、インバウンド事業など新規事業を立ち上げる。

2011年から、ワタミグループの社会事業を中心に、一般社団法人みんなの夢をかなえる会を立ち上げ、みんなの夢 AWARD の総合プロデューサーとして全般責任者に関わる。1年後に公益財団法人として幅広く展開。

また、ソーシャルマネジメントカレッジ プロデューサーとして、ソーシャルビジネスや社会的事業などの育成に取り組み、一般社団法人ソーシャルビジネスドリームパートナーズを立ち上げる。2017年から地方創生への取り組み、全国各地でビジネスセミナー、ビジネスコンテストを展開。2018年法政大学兼任講師、2020年 社会起業大学講師

2019年独立し、レオスキャピタルワークスの藤野英人氏、面白法人カヤックの柳澤大輔氏らと公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクトを立ち上げる。2020年10月に、いざ鎌倉！ JAPAN CHALLENGER AWARD 建長寺を開催する。全国の地域起業家や社会起業家を多数、発掘サポートしている。

「瀬戸内チャレンジャーアワード Vol.3」開催概要と今後のスケジュール

【以降、予選通過者のみ】

■オリエンテーション&プレゼンテーション講義:8月17日(水)19時@Setouchi-i-Base

アワード本番までのスケジュール、ブラッシュアップ日程調整、資料作成の段取り等について説明します。また、当日発表のためのプレゼン講義を行います。効果的なプレゼンテーションの組み立て、発表時の立ち振る舞いなど、チャレンジャーとして多くの人を魅了するテクニックをレクチャーします。

■個別ブラッシュアップ@オンライン(※日程は個別に調整)

専門家による事業プランのブラッシュアップを行います。ターゲットの絞り込み、収益モデルの確立、事業性の確保など、本番に向けて強いビジネスに磨き上げます。

■発表練習会@Setouchi-i-Base:令和4年10月7日(金)17:00~21:00

本番と同じ環境でプレゼンテーションの練習とスライドの最終確認を行います。

当日の機材の説明や全体の流れなどについて説明します。

■最終発表会

【日程】2022年10月8日(土)

【時間】14:00~16:30(13:30 開場)

【場所】情報通信交流館(e-とぴあ・かがわ)5階 BB スクエア

【審査員】

・審査委員長:宮本 吉朗(みやもと よしろう)/株式会社アムロン代表取締役会長・CEO(※)

・審査員:小西 昌伸(こにし まさのぶ)

/株式会社百十四銀行 リテール推進部兼地域創生部長(※)

・審査員:藤澤 朝美(ふじさわ ともみ)/香川県政策部デジタル戦略総室デジタル戦略課長

・審査員:真鍋 康正(まなべ やすまさ)/ことでんグループ代表(※)

・審査員:柳澤 大輔(やなさわ だいすけ)/面白法人カヤック 代表取締役 CEO

(※)かがわイノベーション推進アドバイザー

【審査方法】審査員 5 名による採点と会場参加者による投票(予定)

【審査基準】

〈グランプリ、準グランプリ〉

・共感性(みんなをワクワクさせるものか)

・社会性(世の中を良くする内容か)

・具体性/計画性(夢を具体的に描き前進しているか)

・パフォーマンス性(自分の夢をちゃんと伝え、観客を魅了できるか)

【賞】

・グランプリ 20 万円

・準グランプリ 10 万円

※新型コロナウイルス感染症(COVID-19)等の社会情勢を勘案し、開催形式などが変更となる可能性がありますのでご注意ください。